

各位

平成25年2月12日

KNT-CTホールディングス株式会社
総務部(広報) 担当: 仲
TEL: 03-6891-6839

旅行取扱状況の概観(平成24年12月分)

下記、月次取扱額は、平成24年における旧近畿日本ツーリスト(KNT)のものです。
KNTとKNT北海道、KNT九州、KNT東北、KNT中国四国、KNT商事、KNTアジアの合算額となります。
クラブツーリズム株式会社の取扱額は含まれておりません。

記

海外旅行の取り扱いは、学生団体は好調に推移したものの一般団体が前年を下回り、団体旅行合計で前年比88.7%と前年を下回った。企画旅行については、東アジア情勢の影響が大きく、前年を大幅に下回った。個人旅行は前年比110.7%と好調であった。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比88.4%と前年を下回る結果となった。

国内旅行の取り扱いは、学生団体は前年を下回ったものの一般団体が前年を大きく上回り、団体旅行合計では前年比103.0%と前年を上回った。企画旅行については、取扱人数・取扱額とも前年を下回った。
この結果、国内旅行総取扱額としては前年比94.4%となり、前年を下回る結果となった。

外国人旅行は前年比98.9%と、僅かに前年を下回った。

以上の結果、12月の総取扱額は前年比92.2%となった。

1. 海外旅行

(1) 団体旅行

一般団体は、総選挙による需要減少に加え、中国方面で多くの団体が中止・延期となった影響が大きく、前年比77.5%であった。学生団体については修学旅行以外の団体増加により前年比106.3%と前年を上回った。

この結果、海外団体旅行としては前年比88.7%と前年を下回った。

(2) 企画旅行

ホリデイは、北米や欧州方面は好調であったものの、依然として東アジア情勢の影響が大きく、中国・韓国・台湾方面が前年を大幅に下回った結果、取扱額は前年比68.7%、取扱人数は前年比72.1%であった。

2. 国内旅行

(1) 団体旅行

一般団体は、多くの法人系大型コンベンションを取扱い、前年比116.3%と前年を大きく上回った。学生団体については、昨年、震災による移行団体を多く取り扱ったこともあり、前年比93.0%であった。その結果、国内団体旅行として前年比103.0%と前年を上回った。

(2) 企画旅行

メイトは、取扱人数で前年比95.8%、取扱額は前年比84.0%となった。方面別取扱人数の状況では、南紀、中国四国などは前年を大きく上回ったが、北海道、九州、沖縄方面は伸び悩んだ。

以上